

学校教育目標	「知・徳・体の調和のとれた生徒の育成」		
a ミッション	組織的な学校経営と小中連携を生かした地域に信頼される教育活動の推進	a ビジョン	○生徒自身と社会を豊かにする力を培う学校 ○生徒に確かな学力をつけることで、保護者・地域から信頼される学校 ○生徒と教職員が、目標に向かって共に輝き思いやりや感動のある学校

尾道市立日比崎中学校

評価計画					自己評価				学校関係者評価			改善計画		
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案
					g 達成値	g 達成値				イ	ロ	ハ		
確かな学力の向上	主体的な学びを促す探究学習の創造	日比崎中探究学習スタイルに基づいた授業の実施	各教員による探究学習事例の開発数 探究授業満足度 【生徒アンケート】 パフォーマンス評価例の開発	年2事例以上(合計30事例以上) 85% 年1事例以上	2	24	80%	B	10月、11月に研究授業があり、一人1事例以上は全員が開発できた。3月には30事例を目指す。 1学期に比べ若干数値は下がったが、教員の授業の工夫について、95%と生徒は評価している。今後も現状を維持できるよう取組む。 パフォーマンス評価について、全員が2学期中に開発したが、さらに開発を進める。	3			・個人差に対応して、その時その時の対策がエンドレスで必要ですが、引き続きよろしくお願ひします。 ・「基礎・基本」は、中学入学前からの問題であり、小中連携をし、どんな問題が不十分なのか検証して小学校へフィードバックしていかしてほしい。	・今年度の事例集の作成を進め、全員に配布し、研修を行う。県などの資料を活用し、引き続き開発を進めて行く。
	各種調査の平均通過率の向上	探究学習の推進 繰り返し学習の徹底	平均通過率 【市標準学力調査】 【「基礎・基本」定着状況調査】 【全国学力・学習状況調査】	対比 110% 1年 105% 2年 120% 未発表 未発表	1年 105% 2年 120% 未発表	基礎基本 115% 全国学力 107%	99%	B	2年生「基礎・基本定着状況調査」の結果は対県比 国語112%、数学111%、理科124%、英語114% 3年生「全国学力・学習状況調査」の結果は対全国比 国語A103%、国語B108%、数学A105%、数学B110%であった。	2	1	・学力の向上に興味を持って学び、次の課題を自ら探せるのが理想ですね。 ・各生徒の学力差の対処要領は、対比のみでは不十分と感じています。	・2学期はじめに作成した「改善計画」を元に取組を進める。検証問題等を行い、定着を確認すると共に学力の向上を図っていく。 ・年間を通し、学力の定着状況を把握し、対策を立てる。	
	検定等への挑戦	英語検定等へ挑戦させる取組	卒業時の英検3級合格者の割合	50%	20%	48%	96%	B	受験料が必要なため、力はあるが受験をしていない生徒がいる。英語能力判定テスト結果より英検3級以上の英語力のある生徒が58%だった。	3		・英検受験基金のような積み立てをしてはどうか。	・英検や英語能力判定テストを利用して自信をもたせ、力を伸ばしていきたい。今後も2次試験の練習は続けていく。	
豊かな心の育成	道徳教育の推進	日比崎中道徳授業スタイルでの授業実施	授業満足度 【生徒アンケート】	85%	90%	82%	96%	B	1年生93%、2年生63%、3年生93%であり、1年生と3年生は目標値を上回っているが、2年生は前回の82%から今回大きく下がっている。道徳についての研修を進め、満足度を上昇できるように取組む。	3		・短期大学生の行動でも、マナー・モラルの低下が2017年度入学生に限り、特に目立ちます。 ・2年生の学力向上されている反面、満足度が低いのが非常に気になるのですが、いじめ、不登校の問題はありませんか。 ・2年生の評価の達成率が他学年と比較して差が少しあるの で、検証して上昇してほしい。	・3年生の道徳の授業を参観するなど、道徳の研修時間を確保する。来年度も道徳の示範授業の計画をする。 ・引き続き、「時を守り、場を清め、礼を正す」ことを生徒の目標とし、継続した指導を行っていく。あいさつなどについては生徒会執行部や委員会の活動と連携し、生徒主体で向上できるように活動を行っていく。 ・体罰・いじめ等アンケートを定期的に行い、SC上級生として課題を把握し、加害者	
	道徳教育を核とした学校内外での実践力を養う	集団づくりの推進	学級満足度 【生徒アンケート】	85%	94%	89%	100%	A	学級生活満足度は、1年生92%、2年生83%、3年生95%、学校生活満足度は、1年生95%、2年生84%、3年生95%であった。学校全体での目標値は達成したが、2学年の肯定的評価がどちらも少し低い状況である。	2	1	・短期大学生も、自己思索よりも人の悪口や愚痴が口から流れ出るような学生が2017年度入学生に限り増加しました。	・生徒アンケートやASESSの結果を元に、学校生活や学級生活に否定的に捉えている生徒に個別の支援を行っていく。	
	部活動への積極的な参加	毎日の教職員による部活指導の実施	部活動の満足度 【生徒アンケート】	85%	91%	89%	100%	B	「部活動が充実している」という項目で、肯定的評価が1年生では89%、2年生で92%であった。大会やコンクールなどを意識させ、一人一人が充実した部活動になるように支援していく。	3		・何かに取り組み、何らかの成果を実感するまで努力しきる事はとても大切だと痛切に考えます。 ・活動の場が増えて、活気がある様子がうかがえます。 ・環境は他校と比較して(グラウンド)決してよくないが、工夫をして一つ上を目指してほしい。	・引き続き、市内大会3位以上を目指すように指導を行い、部活動で目標を持たせていく。 また、教室に残らないなどの指導を各学年で行い、放課後は部活動に専念できる環境作りを行う。	
信頼される学校	教職員の資質向上	示範授業のある研修会開催 教育センター、公開研究会への参加	教職員研修満足度 【教職員アンケート】	85%	96%	96%	100%	A	日比崎中で行われる研究授業・研修は、参加された他校の方々からも評価は高く、充実できた。	3		・おめでとうございます。引き続き、よろしくお願ひします。	・日比崎中で行われる研究授業・研修は、参加された他校の方々からも評価は高く、充実できた。	
	小中連携を強化し地域に信頼される教育活動を推進する	教職員交流の実施 ・小中合同研修会 ・小中授業研究交流 児童生徒交流の実施 ・読み語り、九九の会 ・あいさつ運動 英語活動の共通化 ・英語授業交流の実施	実施回数	夏季1回	1回	2回		B	7月と夏季休業中に合同研修会を実施し、小中の教職員の交流ができた。3学期には、6年生の授業や学校生活の様子を参観する予定である。研究授業の交流は4回以上実施できた。 児童生徒の交流は3学期以降計画している。 英語の授業交流は3学期にも予定している。	3		・小学校で合唱団に関わっていますが、日比崎中学校の尾道市音楽コンクールでのグランプリ獲得、大変うれしいです。おめでとうございます。	・英語での交流は定期的に行っているのですが、英語以外でも小学校と中学校の教職員の交流を引き続き進め、児童と生徒の交流ができる行事など計画していく。	
	保護者地域からの信頼向上	学校行事への招待・学校だより、学年通信、学級通信の定期発行及びHPの定期更新 ふるさと学習の推進	保護者地域満足度 【保護者地域アンケート】 イングリッシュボランティア・ガイドの実施	85%	87%	85%	66%	C	・アンケート項目「日比崎中学校は地域・保護者の信頼を得ていると思う」に対する肯定的評価は89%であったが、「生徒の生活面での指導において、家庭との連携は適切に行われていると思う」は73%で1学期に比べ8ポイント低下している。全体的に肯定的評価は1学期に比べて低下している。 ・「日比崎中学校は保護者に必要な進路情報を適切に提供していると思う」に対する肯定的評価は72%と1学期より2ポイント高くなったが、2年の保護者の肯定的評価は低下している。 ・3年生が小学校へ向き英語の指導を行った	3		・保護者との連携が第一と考えていますので、地道に対処ください。 ・問題点をもう一度検証してほしい。	・様々な場面で、生徒の良い点を認め、自信を持たせ自己肯定感を高める取組を行う。 ・些細なことも見逃さず、家庭連絡し連携をとっていく。 ・総合・学活等で進路学習を進めると共に、内容を通信等で保護者に伝える取組を継続する。	

【自己評価 評価】

A: 100≦(目標達成)
C: 60≦(もう少し) < 80

B: 80≦(ほぼ達成) < 100
D: (できていない) < 60

【外部評価】 イ: 自己評価は適正である。ロ: 自己評価は適正でない。 ハ: わからない。

様式2

方策進行管理シート

平成29年度 尾道市立日比崎中学校

	目標達成のための方策	活動	4月	5月	6月	7月	活動達成度	方策達成度	取組評価
			目標数	目標数	目標数	目標数			
			達成数	達成数	達成数	達成数			
確かな学力の向上	各教科領域の授業における日比崎中探究学習スタイルに基づいた授業	各教員による探究学習実施数（1人年間2以上）							
	探求学習の推進 繰り返し学習の徹底	市標準学力調査，全国学力・学習状況調査，「基礎・基本」定着状況調査の分析（5，6，7月実施）		110%	110%	110%			
	英語検定等へ挑戦させる取組	英検受験に向けての補充学習参加率			60%	60%			
豊かな心の育成	日比崎中道徳授業スタイルでの授業実施	授業満足度生徒アンケートの実施（1学期末実施）	85%						
	学級経営の充実	学級満足度生徒アンケートの実施（1学期末実施）	85%						
	毎日の教職員による部活指導の実施	部活動満足度アンケートの実施（1学期末実施）	85%						
信頼される学校	示範授業のある研修会開催	教職員研修満足度アンケートの実施（理科研修6月実施，道徳研修10月実施）			85%	85%			
	教職員交流の実施	教職員交流の実施回数	2	2	2	2			
	学校行事への招待・学校だより，学年通信，学級通信の定期発行及びHPの定期更新	保護者地域満足度アンケートの実施（1学期末実施）	85%						

【取組評価】 A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100 C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60